

令和7年度八日市場第一中学校の部活動に係る活動方針

校長 茅田 塁

1 教育目標	(1) 学校教育目標 「友愛」豊かな心をもち、友を大切にする思いやりのある生徒 「英知」確かな学力を身につけ、的確な判断ができる生徒 「剛健」心身共にたくましく、気力、体力、忍耐力のある生徒 (2) 育てたい生徒像 ① 意欲にあふれ、自ら進んで学習に励む生徒 ② 多様性を認め、思いやりを持って互いに協力し合える生徒 ③ 明るく活力に満ち、健康管理がしっかりとできる生徒 ④ 個性豊かで、常に目標に向かって努力する生徒 ⑤ 働くことへの夢を持つ生徒 ⑥ 基本的な生活習慣と高い規範意識を身に付け、他に迷惑をかけない生徒 (3) 学校教育目標と部活動との関連 上記の教育目標及び育てたい生徒像に近づけるべく、部活動を通じて知・徳・体の調和のとれた人格の形成を目指していく。
2 部活動の基本方針	(1) 基本方針 ① スポーツや文化、科学等に親しみ、生涯にわたってスポーツ や文化、科学を継続する資質や能力を育てる。 ② 匝瑳市教育委員会策定の「部活動の方針」に則り、心身の成長著しい中学生期にふさわしい指導・支援を計画的に行うとともに、事故防止に万全を尽くし、体罰やハラスメントの根絶を図る。 (2) 部活動運営の重点 ① 人間関係スキル、コミュニケーション能力の向上を図る。 ② 生徒が主体的・自律的に活動する態度を育成する。 ③ 安全や事故防止に配慮できる力を育成する。 ④ 合理的で効果的なトレーニングの導入を推進する。 (3) 運営上の共通理解事項 ① 各部活動の年間及び毎月 of 活動計画を作成し、提出する。 ② 平日の活動時間は、2 時間程度とする。 ③ 土曜日及び日曜日（以下「週末」）や祝日、休日の活動時間は、3 時間程度とする。 ④ やむを得ず、上記の時間を超えて活動する場合は、その前後の活動時間を短縮する等により、過度にならないようにする。 ⑤ 学期中は、平日に1 日以上、週末に1 日以上の、少なくとも2 日以上の休養日を設ける。 ⑥ 長期休業中も上記の活動時間を基本に活動計画を作成する。その際、日本の文化や伝統に配慮した計画とし、ある程度長期の休養期間を設ける。 ⑦ 学校行事や定期試験期間には、活動停止期間を設ける等の配慮をする。 (4) 事故防止 ① 発達段階や体力、技術の習得状況を把握し、無理のない活動となるように留意する。 ② 活動前後の健康観察を行い、健康管理に努める。また、暑さ指数（WBGT）が28～31 の場合、10分～20分おきに休憩をとり、水分・塩分の補給を行う。31以上になった場合、運動を原則中止する。体調が優れないときは、すぐに申告できる雰囲気作りに努める。 ③ 活動場所や用具などの安全点検を日常的に行い、施設や用具の安全管理に万全を期す。 ④ 顧問不在の時は、職員の連携による指導体制を整えるとともに、練習内容を安全性の高いものにするなどの手立てを講じる。指導の手立てがとれない場合は、活動休止とする。 ⑤ 校外で活動する場合（大会、練習試合等）は、必ず引率責任者が同行し、事前に管理職の許可を得る。 ⑥ 万一事故が発生した場合は、学校の危機管理マニュアルに従い、速やかに対応する。 (5) その他 ① 年度初めに部活動保護者会を開催し、各部の活動方針や年間の計画、必要な経費等を説明し、保護者との信頼関係の構築に努める。 ② 保護者と活動計画や活動内容の情報共有に努め、生徒の心身の状況を適切に把握し、効果的な指導を推進する。 ③ 部員数によっては、他の学校との合同チームについて検討し、編制する際は、千葉県小中学校体育連盟の規定に準じる。